



ソフトバンクがマイクロアド<9553>株式の大量保有報告書を提出



東証グロースのマイクロアド<9553>について、ソフトバンクが6月30日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「政策投資として保有」によるもの。

報告書によると、ソフトバンクのマイクロアド株式保有比率は、9.14%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2022年6月29日。